

Fellowship for the Advancement of Radiology

情報誌

F A R

4 号

事務局：(社) 日本放射線技術学会事務局内

〒600-8107 京都市下京区五条通新町東入東鋸屋町 167 ビューフォート五条烏丸 3F

TEL:075-354-8989. FAX:075-352-2556 / <http://www.jsrt.or.jp>. Email:office@jsrt.or.jp

《島根秋季学会への誘い》

古代浪漫の宝庫出雲での再会を楽しみに

FAR 会 副会長 川上 壽昭

ことのほか暑い夏を迎え、松山では水不足となり盛んに節水の呼びかけも行われず、この先不自由な生活を心配しているところでありますが、会員の皆様には益々ご健勝にお過ごしのことと存じます。

さて、この春に神戸市で行われました FAR の発会式では、沢山の会員の方々がお集まりになり賑やかな船出をいたしましたことは記憶に新しいところでありますが、それから半年、この秋には古代浪漫の宝庫であります出雲で再会することとなりました。

出雲は私の生まれ育った故郷であります。故郷を離れて 40 年が過ぎてしまいましたが、月日が経つにつれ「故郷は 遠きにありて想うもの」を実感しております。その出雲の地で、小松大会長のもとで第 30 回秋期学術大会が開催されますことに感慨深いものがあります。

このようなことから、この度の FAR 会のお世話を仰せつかった次第であります。なにぶん 40 年という時間の壁を越えることは至難のことで、十分な水先案内人を務めることはできませんが、ご容赦下さい。

秋季大会の開催されます松江市は、ラフカディオ・ハーンがこよなく愛した街として知られております。水の都と呼ばれ、周囲を宍道湖、堀川などの水系に恵まれ、松江城を中心に城下町の面影を残しております。

観光案内によれば、「松平不味公ゆかりの茶室、歴史のある橋。街のすみずみまで往時を偲ぶ風景が溢れている。」のだそうです。

そして、松江市から西へ約 40 分、縁結びの神・福の神として知られる出雲大社があります。本殿はその昔、奈良の東大寺を凌ぐ四十八メートルもの高さであったと伝えられておりましたが、平成十二年に平安時代の本殿を支えたと思われる巨大柱根が発見され、その伝承性の信憑性が高まってきております。その柱の大きさの模型が、境内にありますので実感して見てください。

お泊まり頂くお宿は、松江と出雲の中間ある斐川町の湯の川温泉であります。湯の川温泉は、その湯質が多量の硼酸を含んでいることから漂白作用があり、和歌山県龍神温泉、群馬県川中温泉と並んで“日本三美人の湯”に数えられております。

田園の中に湧き、旅館も民家の間にあるから温泉街という雰囲気はなく、都会では味わえない清々しい保養温泉の風情をかもし出しております。

この湯の川温泉の西 3km ほどのところに 1984 年～85 年にかけて 358 もの銅剣と 6 個の銅鐸そして 16 本の銅矛が出土した荒神谷遺跡があります。この歴史的な発見について、青銅器研究学者が「わからない……」と発したのが唯一の言葉だったそうです。 時間があれば

✠ 内 容 ✠

島根秋季学会への誘い

… 川上寿昭、小松明夫

FAR 会の楽しい催

○会員の広場

投稿 … 青木重秋、吉富元康

鹿沼成美、清水久子

俳句 … 西村信男、中村 修

写真 … 須山正一、清水久子

小松明夫

絵画 … 遠藤俊夫、吉富元康

JSRT 情報

会員動向

会からのお知らせ

会員の近況とご趣味

日本酒の話 (2)

編集後記

是非ご見学を…………。

まさに、出雲は古代浪漫の宝庫であります。美人の湯につかりながら「学会を語り」そして「古代浪漫に夢」をはせながら、思い出とともに明日への英気を養って頂ければ幸いです。